

オープニングシーン シナリオ

<シーン1>フューチャースクール実証校を示した地図を表示

フューチャースクール推進事業は、教育分野でのICT利活用を推進することを目指し、主に情報通信技術面を中心とした課題の抽出・分析を目的として、平成22年度から始まった事業です。

実証研究は、学校規模や地域性を考慮して選定された全国2ブロック、東日本地域・西日本地域、10校の公立小学校において、協働教育プラットフォームを核としたICT環境を構築した上で、教育コンテンツ、ポータルサイト、ICTサポートを提供し、タブレットPCやインタラクティブ・ホワイトボード等のICT機器を用いた授業を実践しています。

<シーン2>フューチャースクール推進事業におけるICT環境の構成を表示

実証研究におけるICT環境の構成として、学校内には、全学級担任及び全児童に1人1台のタブレットPCと全普通教室に1台のインタラクティブ・ホワイトボードが配備され、また、タブレットPCやインタラクティブ・ホワイトボード等のICT機器を接続するための無線LAN環境による通信ネットワークが整備されています。

さらに、学校内から通信ネットワークを経由して「クラウド・コンピューティング技術を活用した協働教育プラットフォーム」に接続し、授業で必要となるアプリケーションや教育コンテンツを活用しています。

学校と家庭との連携に向けた取り組みとして、協働教育プラットフォーム上のポータルサイトを活用した情報交換、タブレットPCの持ち帰りによる家庭学習も行われています。